



鴻巣市立下忍小学校

令和2年11月2日発行

# 学校だより

◎教育目標（目指す児童像）

「進んで学ぶ子」「思いやりのある子」「元気でがんばる子」

鴻巣市鎌塚10番地

TEL 548-2300

## 働くこととは ～ハタ(周囲の人)をラク(楽)にすること～

校長 宮野和幸

校庭の木々も徐々に色づき始め、秋の気配も大分深まってきました。

先月下旬に開催された保護者面談では、保護者と学校側の双方にとって、大変充実感のある時間となったようです。大変お忙しい中でのご来校、誠にありがとうございました。引き続き、本校学校教育への温かいご協力とご支援を、どうぞ宜しくお願いいたします。

さて、今月の23日は「勤労感謝の日」です。勤労感謝の日は、「勤労を尊び、お米などの生産を祝い、国民が互いに感謝し合う」という趣旨で昭和23年に制定されました。

以前は「新嘗祭(にいなめさい)」といって、宮中や各地の神社で、その年に採られた新しい穀物を供え、生産の喜びを祝う祝日でした。収穫の喜びと同時に、生産に携わった人々の苦労や努力こそ尊いものであるから、働く人々への「感謝」と、「元気で働けることの喜び」を併せて祝い合う日になったのです。

私たちが安心して、不自由なく生活できるのは、社会全体で多くの人が働いて、生活に必要な物を生産してくれているからです。「大地震」などの自然災害が発生した際には、全国各地から様々な生活物資が運ばれてきます。その時に現地の人たちは、生産に携わった人々の努力の尊さ、供給してくれたことへの感謝の気持ちをきっともつことでしょう。

しかし、このような経験がないと、人間は、「労働の尊さや感謝」などを肌で感じることはできないのでしょうか。いや、違うと思います。目を家庭に移してみてください。

家庭の中には「家事の分担」という立派な仕事があります。買い物、風呂掃除、洗濯など数えきれないたくさんの仕事があります。各家庭によっては、様々な状況があるとは思いますが、家庭内の分担は、ある意味家族の一員としての義務と言えます。そこに、お母さんの「ありがとう」、お父さんの「お風呂気持ちよかったよ」、子ども達の「夕飯おいしかったよ」等の言葉で、自然とお互いに感謝の気持ちが沸いてくるのではないのでしょうか。

「働く」という言葉を辞書で調べてみると、一般的には「仕事をする」「労働する」と述べられています。しかし、この意味合いと共に、ハタ(周囲の人)をラク(楽)にするから「働く」という捉え方で、この「働く」というキーワードを考えてみてはどうでしょうか。このような発想をきっかけに、家事の分担や責任、働くことの意義などについて、時間があれば家庭内で、改めて話し合ってみてください。

家庭における教育・子育てについては、様々な法律に規定されていますが、教育基本法では「父母その他の保護者は、子の教育について、生活のために必要な習慣を身に付けさせるとともに、自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を図るよう努めるものとする。」と規定されています。ここでは、つまり家庭教育の役割の重要性について、改めてうたわれている訳です。教育というものは、ただ単に学校だけで行われるものではなく、家庭や保護者の役割、広くは地域の協力や支援が大変重要となります。

今回は、「働く」ということに焦点を当てて色々と考えてみましたが、本校児童の皆さんには、「働く」ということを身近なものとしてとらえ、まずは家族、そして学校、地域へと目を向け、これから段々と成長していく中で、働くことに労を惜しまない、そんな人には是非なってほしいと願っています。人はお互いに支え合って生きていくものなのですから。

## 陸上大会壮行会 10月15日(木)

10月15日(木)に、5年生が中心となって、陸上大会壮行会を行いました。今年度は、コロナ感染症予防対策もあり、1～4年生は教室で応援しました。このような状況でしたが、下忍っ子が一丸となって、6年生にエールを送り、素晴らしい壮行会になりました。エールを受けた6年生は、翌日の陸上競技大会で、日頃の練習の成果を發揮し、素晴らしい活躍を見せてくれました。各自の目標に向かって一生懸命に頑張る姿は、とても輝いて見えました。



## 6年生・鴻巣市小学校陸上競技大会 入賞者

女子1000m	第5位	高井梨奈	15秒24
女子60mハードル	第6位	寺山文	10秒94
女子60mハードル	第7位	塚瀬心乃	11秒21
男子走り幅跳び	第5位	木住野晴生	367cm
男子走り幅跳び	第8位	柴崎天真	361cm
男子走り高跳び(A)	第1位	齋藤奏志	127cm
男子走り高跳び(A)	第6位	吉田悠馬	121cm
男子走り高跳び(A)	第8位	長谷川士悠	119cm
女子走り高跳び(A)	第1位	勝沼袖月	126cm
女子走り高跳び(A)	第6位	谷口愛夏	121cm
男子ソフトボール投げ	第1位	大竹琉聖	51m88cm
男子1000m走	第6位	高野朱里	3分21秒42
女子1000m走	第3位	橋本美咲	3分29秒23



## 学校課題研究について

本校では、令和2、3、4年度の3年間をかけて、研究主題を「自分の思いや考えを豊かに表現できる児童の育成 ～言語能力を高める国語科の指導法の研究～」と設定し、国語科の研究を進めているところです。本校の学力における課題として「文章を正しく読み取ること」と「自分の思いを的確に表現すること」があり、国語科の授業を中心として、児童の基礎的な言語能力を高め、自分の思いや考えを豊かに表現できる児童の育成を目指しています。家庭学習等でご協力いただくこともあるかと思いますが、よろしくお願いいたします。

## 彩の国教育の日・彩の国教育週間について

埼玉県では、教育に関する理解を深めていただくため、11月1日を「彩の国教育の日」、11月1日から7日までを「彩の国教育週間」としています。

例年、県や市町村、学校、社会教育施設、各種団体等で、学校公開や親子向け体験教室などの事業を多数実施していますが、今年度は、コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、多くの事業が自粛されています。このような状況だからこそ、身近な人と「自然」「人」「本」「家族」「地域」の大切さや思い出について語り合ってみませんか。ほっこりした話題で、元気で明るい気持ちになる教育週間にしましょう。

<リンク先> <http://www.pref.saitama.lg.jp/f2215/kyouikunohi/>

※下忍小ホームページでもリンク先が掲載されていますので、ご参照ください。